

健康へのメッセージ

インフォームド・コンセントとは

インフォームド・コンセント (Informed Consent: 以下 IC と略します) は、「説明と同意」と訳されています。

以前の様に、医学知識が治療関係者に独占されていた時代ではパターナリズムが主流でしたが、現在では多くの医学情報が巷間に満ちあふれています。従来の書籍に頼る時代からインターネットの普及により、容易に医療情報が取り出せます。治療法や内容、費用などの多くの情報が比較検討されるようになりました。

現在では、患者の権利に関する意識の高まりから、IC は必要不可欠なものとなっています。一九八一年の世界医師会総会では、「患者は十分な説明を受けた後に治療を受け入れるか、または拒否する権利を有する」とあります。

日本でも一九七七年の医療法改正で「医療の担い手は、医療を提供するにあたって、適切な説明を行い、医療を受ける者の理解を得るように努めるものとする」という条文が盛り込まれています。IC を医療担当者の努力義務として定めたものです。

IC では、医師から治療または処置に関する概要、その危険度、別な治療法や処置、治療を行わない場合に想定される結果、成功の確率、回復に予想される期間などを患者に理解できる言葉で提供されなければなりません。

患者側は、提供された情報に対してよく理解し自己決定を行うことが必要となります。医療提供側と患者双方の理解により、相互の良好な信頼関係が築かれ、結果として治療効果があがると考えられます。

例外的な場合もあります。進行して治療のできない末期がんの告知の場合に、どこまで患者に伝えるかという問題があります。患者の生きたいという希望を支えるように説明することは医療担当者にとって重大な課題です。現状では個々の状況における努力が必要であるとしきれないのが残念です。

しかし、今までの日本は医療に関しては患者さん側の「おまかせ」的な習慣と医師側でも「まかせておけ」「素人にながわかる」という父親が子供に対する態度のよう

な家父長主義 (パターナリズム) が支配的でした。

アメリカでは IC は患者の権利であり、医師の義務であることが法的に確立されています。

アメリカでは IC は患者の権利であり、医師の義務であることが法的に確立されています。

アメリカでは IC は患者の権利であり、医師の義務であることが法的に確立されています。

アメリカでは IC は患者の権利であり、医師の義務であることが法的に確立されています。

アメリカでは IC は患者の権利であり、医師の義務であることが法的に確立されています。

アメリカでは IC は患者の権利であり、医師の義務であることが法的に確立されています。

アメリカでは IC は患者の権利であり、医師の義務であることが法的に確立されています。

アメリカでは IC は患者の権利であり、医師の義務であることが法的に確立されています。



東陽病院院長
伊藤 文憲

◆救急当番日

15日(日)
午前8時30分～
午後5時15分

◆問い合わせ

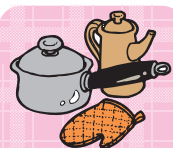
東陽病院 ☎ 1335
URL: www1.ocn.ne.jp/~toyohp/

☆ にんじんの黒糖蒸しパン ☆

材料: (アルミカップ8号サイズ4個分)

にんじん 100g (小1本)
黒砂糖 大さじ3
卵 1個
① { 薄力粉 100g
ベーキングパウダー 小さじ1/2
サラダ油 大さじ2

1個 200kcal



手作り料理を
食卓に！



① にんじんは皮をむき、ラップフィルムで軽く包み、電子レンジ(500W)で2分加熱。冷めたらすりおろす。

② ボールに黒砂糖を入れ湯大さじ1を加えてよく溶かす。卵を割り入れ①のすりおろしたにんじんを加え、ゴムベラでよく混ぜ合わせる。

③ ①の粉類をふるい入れ、ゴムベラで混ぜて粉気がほばなくなったら、サラダ油を加え混ぜる。

④ プリン型などにアルミカップを入れ③を流し入れる。

⑤ フライパンに湯を半分弱の深さまで入れて火にかけ、沸騰したら④を入れ、ふたをして強火で10～12分蒸す。竹串をさしてみて何もついてこなければ蒸しあがり(注意: はじめの5分はふたを開けないこと。その後、湯がなくなってきたら、湯をたす。)

※フライパンで手軽に出来る蒸しパンです

町食生活改善協議会